

【九州健康おやつプロジェクト実施要項】

1. 主旨

食事による健康増進の手段の1つとして提案。

日常の主食と別に補完的に摂取する「おやつ」について、九州発の商品開発を行い協議会会員による「健康おやつ」ブランドで販路展開を目指す。

2. プロジェクト参加資格

九州地域バイオクラスター推進協議会 会員 （新規入会可）

3. 実施内容

◇「チャイルド」「ヤング」「アダルト」「シニア」のライフステージ別で商品開発を行う。
九州産の素材を主として、各ライフステージで必要とされる栄養成分を含んだ健康志向かつ補完的に摂取する食品を開発。

◇商品開発については、早稲田大学 矢澤一良教授および熊本県立大学 友寄 博子准教授をはじめ、「九州機能性食品アカデミックサロン」（別紙参照）の先生方の指導のもとで商品開発。

◇本プロジェクトは2ヵ年計画で予定。初年度は「プロトタイプ」開発、次年度は商品のブラッシュアップから販売を目指す。

4. ライフステージ別に必要な栄養素など

<全世代に必要な栄養素など>

◇食物繊維、カルシウム

◇オメガ3脂肪酸

◇乳酸菌関連

◇ビタミンB群（夏場の疲れた人、チャイルド以外）

◇ビタミンD（冬場の感染症予防に）

ライフステージ		必要な栄養など
チャイルド	(0～15歳)	乳酸菌
		DHA
		カルシウム
		葉酸など
ヤング	(16～25歳)	βカロテン
		アントシアニン
		乳酸菌
アダルト	(26～55歳)	βグルカン
		ビタミンD3
		イソフラボン
		ヘスペリジン
		乳酸菌
		アントシアニン
シニア	(56歳～)	タンパク質
		βグルカン
		DHA
		乳酸菌
		ルテイン

